

鶏糞仕様について

ミジンコ1.繁殖飼育方法

水2Lに対し 鶏糞 5g

- 1) 使用例は水20Lに対し、乾燥鶏ふんは小さじ1/2程度を施用して下さい。始めから多く入れると腐敗の原因となります。初心者の失敗は必ず入れる量の多さにあります。様子を見ながら量を加減して下さい。
- 2) ミジンコは池、田んぼ等水が動かないところで繁殖しています。飼育の注意点は水はあまり動かさないようにするのが良いかと思えますので、シュリンプと違いエアレーション等攪拌は必要ないかと思えます。というより好ましくはありません。
(但し、夏期高温時は酸素不足になりやすいので多少必要かもしれません。)
- 3) 鶏糞を始めから必要以上に投与されますと、アンモニア濃度が高くなり、植物性プランクトンが死滅し、水が腐りミジンコをはじめ休眠卵、フケ等は死滅します。
始めから多量の施用はさけ、少量を孵化の調子を見ながら施用することに御注意下さい。
- 4) ミジンコは意外と低温に強く、冬でも暖かいところでは元気に泳いでいます。
冬～春、黒ポットを使用し、日光を十分に当てます。
- 5) 夏、水温が上昇し、ミジンコの活動が鈍る頃となります。
黒ポットは日陰に置き、水温を下げるようにします。
或は、発泡スチロールの深箱を利用する等、水温を下げるように努めます。

